

お詫びと訂正

第 29 回日本小児救急医学会学術集会の「第 5 回井の頭教育セミナー：教育・研修委員会報告」につきまして、抄録集 217-(103)頁の抄録文を誤って掲載し、報告者の浮山越史先生（杏林大学小児外科）および日本小児救急医学会会員の皆様に多大なご迷惑をおかけいたしました。ここに深くお詫び申し上げますとともに抄録の訂正をさせていただきます。

訂正文

第 5 回井の頭教育セミナー：教育・研修委員会報告
浮山越史 杏林大学 小児外科

2014 年 12 月 6、7 日の 2 日間、東京都三鷹市の杏林大学において教育セミナーが行われた。今回はじめて都内での開催となった。参加者は 60 名、全国から集まったファシリテーター（各セッションの講師補助）とチューター（各グループメンバーの補助）、そして杏林大学医学部小児科、小児外科学教室のスタッフのボランティアが集まり、総勢 120 人を越える人々が参集した。

全セミナーを通してチューターを含め参加者が積極的に関わりあい、懇親会でも参加者同士が日本の小児救急医療について熱く語り合うことができた。また参加者の評価はニーズにあった内容であったことが伺えるもので、全体評価の平均点は、11 点中 8.7 点であった。

今回はセミナーの最終日に医療機関向けの虐待対応啓発プログラム（BEAMS）が同時開催され、また三鷹市医師会協力により講演会が行われた。

井の頭セミナー構成、ワークショップ：WS1 搬送シミュレーション、WS2 眠くならない鎮静のはなし、WS3 小児救急における超音波検査、WS4 こどものバイタルボイス 認識と起動そして振り返り、WS5 救急現場での narrative な対応～保護者や家族とのよりよい関係づくりのためのコミュニケーションを目指して～、WS6 腹部救急ステーション、WS7 小児脳死ステーション、講義：L1 小児の超音波検査、L2 Pediatric Cardiac Emergencies、L3 2013 年優秀賞記念講演、L4 中毒・刺咬症例帖

第 29 回日本小児救急医学会学術集会
運営事務局・事務代行
オフィスメディカル企画
原田秀敏